

下咽頭がん 遊離空腸再建術を受けられる方へ

	入院日から手術前々日	手術前日	手術当日	術後1～6日目
目標	<input type="checkbox"/> 手術についてイメージができる <input type="checkbox"/> 手術に向けて心身ともに整えることができる		<input type="checkbox"/> 傷口の安静を守ることができる <input type="checkbox"/> 唾液を飲み込まずに出すことができる <input type="checkbox"/> 薬剤を使用して痛みや吐き気を緩和することができる	<input type="checkbox"/> 管を正しく取り扱うことができる <input type="checkbox"/> 筆談などでコミュニケーションがとれる <input type="checkbox"/> 転倒、転落を予防する行動ができる
説明	<input type="checkbox"/> 医師から手術の説明があります <input type="checkbox"/> 入院生活と治療に関する説明をします (パンフレットを見てください) <input type="checkbox"/> 手術後の状態をイメージできるように動画を見ます <input type="checkbox"/> 身体障害者手帳申請用紙、電気式人工喉頭、吸入器の給付書類の確認をします <input type="checkbox"/> 術後のリハビリ方法を説明します <input type="checkbox"/> 電気式人工喉頭の説明をします	<input type="checkbox"/> 同意書の確認をします <input type="checkbox"/> 麻酔科医師、手術室看護師、集中治療室看護師が訪問します <input type="checkbox"/> 手術に必要な物品を確認します	<input type="checkbox"/> 【手術時間】 (時 分) の予定です 【準備】 <input type="checkbox"/> 貴金属類、入れ歯、コンタクトはすべてはずしてください <input type="checkbox"/> 入れ歯と眼鏡は手術室に持ち込み可能です。入れ物を準備してください	<input type="checkbox"/> 手術後24時間は医師が4時間毎に再建部を観察します <input type="checkbox"/> 再建部の血流障害を予防するために首を横に向けたり、後ろにそらすことはできません <input type="checkbox"/> 唾液はできる限り飲み込まないようにしましょう <input type="checkbox"/> 痰や唾液は看護師が吸引しますのでお知らせください <input type="checkbox"/> 管の取り扱い方法を説明します <input type="checkbox"/> 永久気管孔のため声が出せません <input type="checkbox"/> 筆談や文字盤の使用、ジェスチャーでコミュニケーションをとりましょう
処置		<input type="checkbox"/> 血栓症予防の靴下のサイズを測定します <input type="checkbox"/> 下腹部から足の付け根の除毛をします <input type="checkbox"/> おへそをきれいにします	【術前】 <input type="checkbox"/> 朝までに排便がなければ浣腸をします <input type="checkbox"/> 血栓症予防の靴下をはきます 【術後】 <input type="checkbox"/> 血栓症予防の器械を足につけます <input type="checkbox"/> 点滴、尿の管、手術部位に管が入ります <input type="checkbox"/> 集中治療室に3泊入室します	<input type="checkbox"/> 血栓症予防の器械をはずします <input type="checkbox"/> 歩行ができれば、血栓症予防の靴下を脱ぎます <input type="checkbox"/> 手術部位の管は液の量に応じて抜きます <input type="checkbox"/> 口の中のケアは医師または看護師が行います 【必要時】 <input type="checkbox"/> 呼吸が安定するまで酸素吸入をします <input type="checkbox"/> 気管・鼻・口から痰や唾液を吸引します <input type="checkbox"/> 痰を出しやすくするために吸入をします
活動	<input type="checkbox"/> 安静制限はありません		<input type="checkbox"/> 術後はベッド上安静です	<input type="checkbox"/> 【術後1日目】 ベッド上安静、ベッドの背もたれは60度まであげることができます <input type="checkbox"/> 【術後2日目】 ベッド上安静、ベッドの背もたれは90度まであげることができます <input type="checkbox"/> 【術後4日目】 看護師の付き添いのもと歩行ができます
薬剤	<input type="checkbox"/> 入院時に内服薬を確認します <input type="checkbox"/> 手術2日前から眠前に下剤を服用します	<input type="checkbox"/> 眠前に下剤を服用します	<input type="checkbox"/> 手術当日の内服薬は医師の指示に従ってください <input type="checkbox"/> 術後は点滴をします	<input type="checkbox"/> 24時間点滴をします <input type="checkbox"/> 痛みなどの症状には薬剤が使えます
検査	<input type="checkbox"/> 採血 <input type="checkbox"/> 口腔外科診察			<input type="checkbox"/> 【適宜】 採血、レントゲン検査
観察	<input type="checkbox"/> 検温 <input type="checkbox"/> 身長測定、体重測定	<input type="checkbox"/> 検温	<input type="checkbox"/> 手術後は全身状態の観察を行います	<input type="checkbox"/> 検温 <input type="checkbox"/> 合併症の症状を観察します
食事	<input type="checkbox"/> 制限はありません		<input type="checkbox"/> 6時に飲料水をお渡しします <input type="checkbox"/> 【水分摂取】 (時 分) までです <input type="checkbox"/> 術後は絶飲食です	<input type="checkbox"/> 【術後4日目】 朝食から白湯、昼食から注入食を入れます <input type="checkbox"/> 下痢や吐き気などがなければ、注入食を増量していきます
清潔	<input type="checkbox"/> シャワー浴ができます			<input type="checkbox"/> ご自身でうがい・歯磨きはできません <input type="checkbox"/> 体を拭いて着替えます
排泄			<input type="checkbox"/> 尿の管が入ります	<input type="checkbox"/> 歩行ができれば尿の管を抜きます

状況に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点がございましたらお尋ねください



	術後7～12日目	術後13～20日目	術後21日目～退院まで
目標	<input type="checkbox"/> 唾液を飲み込まずに出すことができる <input type="checkbox"/> 吐き気や吐いたりすることがない <input type="checkbox"/> 管を正しく取り扱うことができる <input type="checkbox"/> 注入食開始後、下痢症状がない <input type="checkbox"/> 介助のもと口腔内が清潔にできる <input type="checkbox"/> 転倒、転落を予防する行動ができる <input type="checkbox"/> 筆談などでコミュニケーションがとれる	<input type="checkbox"/> 経口摂取でき、食事形態がアップできる <input type="checkbox"/> 傷口の状況に応じて発声練習ができる <input type="checkbox"/> 気管孔造設に関連したセルフケアができる <input type="checkbox"/> 指導のもと首と肩のリハビリができる <input type="checkbox"/> 転倒、転落を予防する行動ができる	<input type="checkbox"/> 発声練習ができる <input type="checkbox"/> 気管孔造設に関連したセルフケアができる <input type="checkbox"/> 首と肩のリハビリができる <input type="checkbox"/> 退院後の生活に向けて準備をすることができる <input type="checkbox"/> 転倒、転落を予防する行動ができる
説明	<input type="checkbox"/> 唾液は飲み込まないようにしましょう <input type="checkbox"/> 痰がたまっているときは、咳をして痰をしっかり出してください <input type="checkbox"/> 痰の吸引が必要な時はお知らせください <input type="checkbox"/> 【術後8日目頃】首と肩のリハビリを説明します <input type="checkbox"/> 注入食中、途中で気分が悪くなる場合はお知らせください <input type="checkbox"/> 吸入、入浴、洗髪、気管孔ケアのセルフケア方法を説明します (パンフレット『気管孔を造られた方へ～日常生活の過ごし方～』を見てください)	<input type="checkbox"/> 【術後14日目頃】電気式人工喉頭の説明をします <input type="checkbox"/> 気管孔周囲の抜糸後は気管孔のセルフケアをしてください <input type="checkbox"/> 電気式人工喉頭、吸入器購入の手続きを確認します	<input type="checkbox"/> 食事は食べやすい形態のものを摂取してください <input type="checkbox"/> 首、肩のリハビリは退院後も継続してください <input type="checkbox"/> 傷口のケア方法を説明します <input type="checkbox"/> 術後2～3ヶ月は、傷口を保護するためテープを貼ってください
処置	<input type="checkbox"/> 点滴終了後、針を抜きます <input type="checkbox"/> 【術後7日目頃】抜糸をします <input type="checkbox"/> 抜糸後は、傷口を保護するためにテープを貼ります。剥がれた場合や、一週間に1回は定期的に貼り替えます <input type="checkbox"/> 必要時、痰を出しやすくするために吸入をします		
活動	<input type="checkbox"/> 歩行状態が安定したら一人で歩行できます <input type="checkbox"/> 安静制限はありません		
薬剤	<input type="checkbox"/> 点滴は注入食の量が安定したら終了です <input type="checkbox"/> 内服薬は医師の指示で再開です		
検査	<input type="checkbox"/> 【適宜】採血、レントゲン検査 <input type="checkbox"/> 【術後10日目頃】口腔外科診察	<input type="checkbox"/> 【術後14日目】透視	
観察	<input type="checkbox"/> 検温 <input type="checkbox"/> 合併症の症状を観察します		
食事	<input type="checkbox"/> 注入食をいれます <input type="checkbox"/> 注入食の量が安定すれば、朝、昼、夕の注入食の間に水分をいれます	<input type="checkbox"/> 【術後14日目】透視検査のため、朝の注入食はありません <input type="checkbox"/> 透視検査で異常がなければ、夕食から流動食が開始になります	<input type="checkbox"/> 食事摂取量が少ない場合は、注入食を入れる場合があります <input type="checkbox"/> 食事量が少なく必要な栄養が摂取できないときは、栄養補助食品を紹介します
清潔	<input type="checkbox"/> シャワー浴ができるようになるまで、体を拭いて着替えます <input type="checkbox"/> 手術部位の管が抜けた翌日から、シャワー浴ができます <input type="checkbox"/> 管が抜けた翌日から、ご自身でしぼったスポンジブラシで口の中を拭けますが、うがいはしないでください		

状況に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点がございましたらお尋ねください

